

教育目標：○よく考える ○進んで働く ○協力し助け合う ○心身を鍛える



光二中だより

<https://www.hikarigaoka2-j.nerima-kyo.ed.jp>

令和6年11月 25日

練馬区立光が丘第二中学校

TEL 3976-9202

FAX 5383-3608



「ふれあい月間」

校長 水谷 実岐



11月はふれあい月間です。友人や家族、先生など周囲の人々との関わりについて見つめなおす機会になればと思います。

自分自身のことについても同様です。光二中の教職員はとても聞き上手です。困っていること、心配なことはもちろんですが、言葉にするのは少し難しい「なんかもやもやした気持ち」についても、そのまま話してみしてほしいです。いろいろと話すうちに少しずつ気持ちが整理できることもあります。私も「なんか疲れたな」「原因不明だけれど不安だな」などと感じている時には、教職員と何気ない会話をします。会話が終わるころには不思議とすっきり、元気になっています。繰り返しになりますが、光二中の教職員は本当に聞き上手だし、元気をくれる達人揃いです。

多様化したこの社会で生活していると、年齢に関係なく大きなストレスがかかります。そういった社会において、複雑にからまった自分の気持ちをすーっと、吸収してくれるスポンジのような人の存在はとてもありがたく、大切です。そして、自分自身も、「苦しくて仕方がないときに、あなたがいてくれてよかった」と言ってもらえるような、そんな存在になりたいですね。

ふれあい月間にあわせて、光二中学生が「いじめに関する標語」を考えてくれました。どれも秀逸で、「いじめ」について自分事と捉えてよく考えていることに安心しました。ぜひ実行力のあるものにしてほしい、と全校朝礼で話しました。

この標語で二中学生は「いじめ」であるにもかかわらず、軽い認識で片付けられてしまいがちな「からかい」や「いじり」という行為にもちゃんとスポットをあてています。「ちょっとしたふざけ」とか「悪気なく」とか様々な言い訳が付けて罪悪感を払拭し、執拗かつ陰湿に特定の相手を攻撃してダメージを与える「からかい」や「いじり」そして「ふざけ」。やっている立場の手軽さと、やられている立場の辛さとの温度差が大きいことが特徴の一つです。大人から子どもまで、人が複数人集まると発生しやすく、やる側やられる側どちらの立場にも転じやすいこの行為。少なくとも光二中からは撲滅して社会に明るい光を放っていきましょう。鏡を見るのといっしょで、自分が自分を見ることができる範囲は限られていますが、周囲の人からはいろんな角度から見られています。これは私自身への戒めでもありますが、どんな角度から見られても大丈夫のように、人間力を磨いていかねばな、と思った11月のふれあい月間です。



【1年生学年道徳】

一枚の絵から、感じるものは何か？その絵にどんなストーリーや名前をつけるのか？そういった面白いアプローチの学年道徳。一般社団法人 ELAB 理事でいらっしゃる、長谷部様にご講演いただきました。たった一枚の絵ですが、人の数だけ見方、感じ方がある。しかし、人は誰かの意見に引っ張られ、思い込み、決めつけてしまいやすい、ということ。人の数だけある違いを楽しみ、認め合おう、ということ学びました。この道徳授業を参観しながら、「違いを楽しみ、認め合う」ことは光二中生の自慢すべき得意分野だと再認識しました。



【第3学年マナー講座】

マナー教育サポート協会の先生方にご講演いただきました。この講演では職場体験前の2年生もお世話になりました。ご講演前の挨拶、ご講演後の挨拶、見違えるようでした。3年生は12月から面接練習を控え、年明けには面接の本番を迎えます。がんばれ3年生！



12月行事予定



1	日		16	月	学年朝礼
2	月	生徒朝礼 三者面談 ①⑥カット	17	火	
3	火	三者面談 ⑤⑥カット	18	水	
4	水	三者面談 ④カット	19	木	
5	木	三者面談 ⑤⑥カット 算数リトルティーチャー交流会	20	金	
6	金	三者面談 ⑤⑥カット	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	全校朝礼 安全指導 三者面談(1, 2)⑤⑥カット	24	火	⑥全校美化活動
10	火		25	水	終業式 ⑤カット
11	水	避難訓練	26	木	
12	木		27	金	
13	金	保護者会(2) 2年生⑥カット	28	土	
14	土		29	日	機械警備
15	日		30	月	↓
			31	火	↓